

日鋼記念病院

所属メンバー

- ・上野 倫彦 (平成 3 年卒)
 - ・内田 雅也 (平成 5 年卒)
 - ・谷口 宏太 (平成 20 年卒)
 - ・恩田 哲雄 (平成 21 年卒) (～9 月)
 - ・太田 紀子 (平成 21 年卒) (10 月～)
 - ・越田 慎一 (平成 19 年卒) (4 月～7 月)
 - ・米丸 希 (8 月～11 月、非医会員：天使病院)
 - ・本庄 遼太 (平成 22 年卒) (12 月～3 月)
-
- ・伊丹 儀友 (腎センター所長、昭和 52 年卒)

卒後臨床研修医

後期研修医 (小児科) 0

初期研修医 1 年目 4 人 2 年目 5 人

専門外来

- ・循環器外来 (×2-3/月、上野)
- ・新生児フォローアップ外来 (×1/週、内田)
- ・血液外来 (×1/2 月、小林良二)
- ・神経外来 (×2/月、白石秀明、伊藤智城)
- ・内分泌外来 (×1/4 月、田島敏広、×1/月、森川俊太郎)
- ・腎臓外来 (×1/3 月、岡本孝之)
- ・遺伝相談外来 (×1/3 月、外木秀文)

日鋼記念病院

病院全体の医師数	60人
小児科医師数	5人 (うち非常勤 0人)

病院全体の病床数	457床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	24→16(H25.11月より)床
NICU病床数	3→6(H25.11月より)床
新生児病床数(NICUを除く)	5床

NICUとしての認定 あり

平均小児科外来数	45人/日
平均時間外外来数	3.2人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	713人/年
年間のべ入院患者数	5,842人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	317人/年

年間分娩数	515人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	28人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	13人/年
年間呼吸管理患者数	14人/年

日鋼記念病院

論文・著書など

1. 小杉山清隆、伊丹儀友：マニトール、グリセオール投与“特集 クローズアップ 症例でみる水電解質異常”。小児内科 45：1589-1593, 2013
2. 森川俊太郎 他：栄養摂取不良の母体から出生し早発型ビタミン K 欠乏による頭蓋内出血を来した双胎の 1 児例。日未熟児新生児会誌 26：117-123, 2014
3. 森川俊太郎 他：マイコプラズマ肺炎の経過中、ミノサイクリンとアシクロビルに薬剤リンパ球刺激試験(DLST)強陽性を示した Stevens-Johnson 症候群の 1 例。小児科臨床 67：75-79, 2014

学会発表

全国学会

1. 上野倫彦 他：おにごっこ中に Torsade de Pointes をおこし救命された KCNE1 D85N 遺伝子多型を認めた 5 歳男児例。第 49 回日本小児循環器学会学術集会、東京都、2013/7/11-13

地方学会

1. 谷口宏太：たこ焼きの摂取により生じたアナフィラキシーの一例。平成 25 年度三火会（室蘭・登別・伊達）小児科研修会、室蘭市、2013/5/21
2. 越田慎一：0-157 出血性大腸炎の内視鏡的臨床的特徴。平成 25 年度三火会（室蘭・登別・伊達）小児科研修会、室蘭市、2013/5/21
3. 上野倫彦：こどもでみられる肺高血圧症。第 13 回北海道心血管エコー研究会～成人先天性心疾患を学ぶ Part 1～ 特別講演、札幌市、2013/6/1
4. 恩田哲雄 他：病型診断に苦慮した低位鎖肛の一例。日本小児科学会北海道地方会第 287 回例会、旭川市、2013/6/23
5. 谷口宏太 他：乳幼児期における 4p-症候群の臨床像。第 65 回北日本小児科学会、仙台市、2013/9/22
6. 石川桂子、上野倫彦 他：腸回転異常と重複腸管を伴った腸重積症の 1 例。平成 25 年度三火会（室蘭・登別・伊達）小児科研修会、室蘭市、2013/11/19
7. 太田紀子：迷走神経刺激療法が緊急避難的に奏効した薬剤抵抗性てんかん性脳症幼児例。平成 25 年度三火会（室蘭・登別・伊達）小児科研修会、室蘭市、2013/11/19
8. 米丸 希 他：ステロイドパルス療法が著効した Stevens-Johnson 症候群の一例。日本小児科学会北海道地方会第 288 回例会、札幌市、2013/12/8

9. 本庄遼太 他： 当院における過去 11 年間の特発性血小板減少性紫斑病症例の臨床的検討.
日本小児科学会北海道地方会第 289 回例会、2014/2/23

その他社会貢献など

室蘭市乳児健診

室蘭市立祝津保育所 園医

児童養護施設わかすぎ学園 嘱託医